

不逞之徒

発行日、一、十二、廿一日(毎月三回)
 編輯兼發行印刷人 北川 秀雄
 發行所 福島縣平町南町七十八番地
 廣告料 五號十二字詰一回 五十錢
 一部十錢 一ヶ月二十錢 送料五厘

釜屋商店

九九番
 電話 九番

眼中平町なく平町民なき

關彰平支店營業方針の正体暴露

パチルスの存在を一刻も早く葬れ!

平町久遠の安全保證の爲

嚴正公平なる警察權の發動と

意氣と仁俠に鳴る平消防組の蹶起を望む

平町として社會に生存して行く以上、共存共榮を計り、小を殺して大に喰ふこと、人種相互愛護の真諦とす。一されと斷言して、種族なる社會階級である限り、往々にして人種は利己的慾望、即ち私利私慾に眼眩み爲めに思はざる災害を意外の他人に及ぼすことあり。

社會はかかる事を容れずして人非人といひ、沒義道者といひ、野蠻として或は法律的制裁により、或は社會的鐵槌を下して、葬り去り、爾餘の秩序を維持し行く。

然し社會はかかる罪にすら一度悔と反省を以て來る。此れを問はざるに容でない。こと人種愛護とは偉大にして而も久遠なる事である、かかる愛を以てすとも、社會人として吾人の最も感服し、許し得ざるものは、**悪を惡と知りつゝ、猶私利私慾に戀々として居るとして惡を犯す輩である。**

過を過と知らずして過りを繰り返して過と、言ひ悔反省の語も許され得ようが既に百も承知、二百も合算しながら敢て謂ふ『儲けた方がよい』(主として町會の無恥も恥づる所なき者こそ)

社會のバチルスとして吾々は其の生存を一日たりとも許し得ないものである。

然るに讀者各位よ活眼を開きて目前を注視

せられよ、吾が膝元平町にこの憎むべきパチルスが、公々然と生棲し今や惡魔の手を縦横無盡に伸ばして居る事を、既に露骨なる讀者諸君には、本紙前號及び前々號掲載記事により、察せられしこと、思ふが本紙の言ふパチルスの正体とは……? 嗚呼

關彰平支店なりと號す。以下パチルスのパチルスたる所以を三度本誌に詳述して平町永遠の安全保證の爲の町民諸君の蹶起を促さんとす

關彰支店とは世間周知の如く、茨城縣下館町に本店を有し、主として醤油類を營業販賣、平支店は本通り目抜きの一丁(角、廣大(?)なる店舖を誇つて居る……)

見よその營業用油の蓄積法の粗雑亂雑さ加減を……一見したる者は恐らく十人は十人共不安に似た異様なシヨックを感ずる程陰惨なるものがある。少なくとも油と言ひば直ちに火を聯想する程、密接にして而も嚴禁のもの

を有せねばならぬ物品である、油による火災の被害の如何に恐ろべきものがあるか近き例によりても吾々は、曠昔其聞を經験して居る。

斯く最も爆發物にも準すべき危険至極の物品を以て營業としながら關彰のこれに對する關心は餘りにも商業道徳を忘却してはなにか……?

平町及び平三萬町を無視否愚弄して居ないか……? 兎も平町に油を保管するべき倉庫らしきものがある……? 問はれて答ふる勇氣あらば掲擧せよ

完全なる板一枚の圍ひすらなき空家に幾百千の充滿せる油罐が無氣味なる光澤を放ちつゝ、通行人を威嚇しつゝある現狀である、而もそれが人家稠密せる真只中にあることを思ふ時万々一附近より發火せん

かその結果は想像するだに慄然たるべく平町現在の形態は一刻にして滅せぬと誰が保證し得ん、關彰責任者又か、れば何を以て罪を償はんとなす……? よし又かかる愚劣なる想像せずとも、**平町民に對し、かゝる恐怖心を抱かしたるのみならず、その罪万死に價ひすべく關彰責任者として、直に適當なる防衛策を講じ町民諸君に謝すべきではないか**

本紙に既に前二回に於て嚴重なる反省を促せども遂に右顧左顧として責任を感ずる言動もなし

これに依つて關彰なるもの、正体を検討すれば彼は平町に店舖を有せど支店なるの名目の下に責任回避の最も卑劣なる方寸に出で而も己が利慾以外には眼中平町なければ平町民をもなく町永遠の福利安寧を犠牲

とするも猶省みざる我利ノ、盲者式營業方針を以て平町に望む宛も灼爛たる色彩を持つ毒蛇の如き存在なりと斷定する果してよ辯解の辭ありや否良心を有するや……?

眞に平町を想ふ時、かかるパチルスの關彰現狀の存在は町民として許し得ない

以上單に石油に於てすらかくの如し、況や最も引火し易き「ガソリン」に至つて猶一層の防備法を必要とするは論を俟たぬ

故に本紙は眞に平町の將來を憂れざるを得ずして敢て謂ふ平町永遠の安全萬全を保たんが爲め關彰現狀の如き存在は斷じて排撃す而して猶反省せざるとすれば先づ理解ある同人諸君の一齊奮起を求めて第一陣を固め與論を喚起し次に警察當局の嚴正なる取締を切望すると共に、かかる事態に對し最も關係を有する仁俠と其の果敢なる活動とを以て嗚る吾が平町消防組(併せて附隨する地元火防組諸君)各位の愛町心に訴へその奮起を促し町民又舉つてこれに和し關彰責任者に迫りて其の面皮をはがすにあらざれば到底反省する意なく従つて平町の萬全は期し難き以上切に蹶起を希望する

平町のバチルスは遂に平町民の自衛によつて初めて清算し得るのである

本紙再度まで關彰支店をして紳士として號して來りしが何等の反省の證なき限り、今やその必要を認めず目的完徹の爲めには四五度以上も揺れる筆は如何に細くとも三萬町民の意を筆端に懸れる思ふ時、意氣益々激昂して筆誅の手止めざることを敢て附記しておく。

驛長さんに
 お願ひ
 假ホームは止めて下さい

櫻子の季節を目前に控へて平町の各商店はこれまでの赤字を一氣に取戻さんと花見客吸引の準備に勵んで居る折、此處に一大敵が出現して正に悲鳴をあげつゝある。それは鐵道で本年度の新しい試として公園下に假ホームを松ヶ岡公園下に設置し花見客の便宜を計る所なり。勿論、愚い主旨ではないし殊に時節感收入増加を目論出線として止し不得ることなだらうが、驛長さんにお願ひするのは其處です。それでは餘り平町の商人が可愛想じやありませんか直接公園前に花見客を下されたら町の商店飲食店は一休となりませう。折角花見客にみに準備萬端整ひ腕によりかけ、待つて居たのに素通りは思ふか大部分の客が驛裏きもしないとしたら、全く笑談ではありませぬ存せざる可きが起ります。驛としたとて相當の都合も理由もあるでせうが、平町の驛だしたら少しは平町民の身にもなつて是非共考ひなほして働き度い、まさか驛長さんだつて町民をみす、見殺しにして決して無持し等はないと思ふ。驛長さんは理解ある人だつた。年度の驛長さんもつと好い人だと町民は信じてます。櫻子の切れ味を少くとも町民の方として絶對信じて居る驛長さんとして下さることを切にお願ひする。(一商人)

近日常備
 理想的設備
 美人女給十數名
 カフェ
 新橋屋メ本店改

太陽
 平町三丁目
 川岸通り

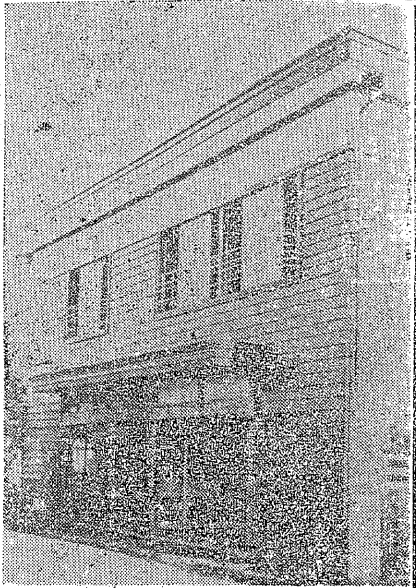
大

秋山市造商店

植田町 電話六二二番

營業種目

材木。製材...
建築請負...



開業七週年記念事業として...
落成せる店舗の一部...

生徒募集

光輝ある歴史...
堅實なる學風...
磐城佑賢學舎

(中等科(中學程度)
女子部(高女程度))

▲入學願書四月四日迄!
山城町平 (番三九話電)

産婆看護婦募集

△今入學の好時期
御希望の方ハ至急御込申シアレ
△新學期ハ四月八日ヨリ

平町南町 電話三〇七番
平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ



復五年與生徒募集

校舎内基礎増容益鞏
第一學年 壹百名
第二學年 若干名
入學資格小學校卒業以上
出願期四月四日迄
新學期開始四月四日
私立磐城青年學校
福島縣平町城山

創立明治四十年(規則書申込次第進呈)

産婆看護婦募集

願書 四月八日迄(成可至急)
修業年限 産婆看護婦科を通じて一年
福島縣平町一丁目

石城産科婦人學校

校長 高崎千代
電話三五七番

藤田女學校

入學案内

- 一、本科 正〇名
- 二、裁縫專修科 百〇名
- 三、師範科 五〇名
- 四、專攻科 二〇名
- 五、本科裁縫專修科 若干名 (補欠)
- 六、選科 若干名

右希望者ハ至急願書提出ノコト詳細
ハ本校宛前則請求セラルベシ
昭和八年三月

文部大臣 認
藤田女學校
福島縣平町田町

産婆看護婦生徒募集

樋口産婆學校

福島縣湯本町
電話一〇八番

共濟病院案内

院長 醫學博士 石山謙郎
自宅 電話二二四番

- 内科 醫學博士 石山謙郎
- 小兒科 醫學博士 久間次郎
- 外科 醫學博士 佐藤武之
- 外科耳鼻咽喉科 醫學博士 佐藤武之
- 外科皮膚科 醫學士 有馬勇二
- 産婦人科 醫學士 佐藤武之
- X光線科 醫學士 佐藤武之
- 衛生試驗所 醫學博士 佐藤武之
- 藥局 藥劑師 吉本幸利
- 診療時間午前八時より午後五時迄
(但急患はこの限りに非ず)

平町 磐城共濟會
電話四六一番

製米 糯名物もち餠

磐城 北海屋特製の
もち餠の滋養價值は一般皆樣
御存の事と存じます、朝夕召し
上れば便通をよくします。
もち餠はオプラインに包んで
ありますから其ま、御召上りを
願ひます。
價格低廉萬人の御氣口に適し
ますから一般家庭の御贈答用に
最適品

平町二丁目

北海屋製菓部

(番八八三話電)

新任 挨拶

農工銀行平支店長

河西八十治
平機關庫主任
久保田賢治

平 驛 後藤

佐藤齒科醫院

佐藤 武之
平町四丁目電話五〇八番

外科一般、花柳病専門

木村外科醫院

入院應需 平町六丁目橋際
自次の便あり 電話三〇九番

酒の家

お酒一本二十錢に
付小料理五品進呈
許壽し
常盤行銀橋町
電話六七九番
名代の水豆初め
ました

萩原齒科醫院

平町鍛冶町 (番五九二話電)

清關内油店

關内正一
電話一六番

高橋龜松商店

有煙 無煙 石炭 木材 賣販
(番八三六話電)